

私のひとこと

まちがどインタビュー



「住民の方との対話」を目的に、まちがどインタビューを掲載しています。

春爛漫な穏やかな日、諸証明の発行など、行政サービスの一旦を担っていただいている境郵便局に伺いました。

◆ぞつちよくに議会を外から見てどんな感想をお持ちでしょうか。

難しいですね。やはり私達の実生活との関わりから見ると議会機能・議論といったものが分かり難いように思います。

議員さんについては、公選によって選ばれた人ですから、政権公約（マニフェスト）の実現と、その努力をしていただく必要があるかと思えます。
幅広い町民の声をどう取り込んでいくかも、課題であるかと思えますね。

◆まちづくりについてはどうでしょうか。

景気の閉塞感がある中で、駅前商店街も同じように衰退していく姿はしのびない。何かやるせなさを感じます。これも時の流れでしょうか。4月にオープンした境デイスサービスセンターは地元においては歓迎されていると思います。

福祉施設に対する、費用対効果の問題もあると思いますが、行政改革だけでは解決できない「公共性」がそこに存在していると思います。

富士見と境両地区の核に対する調和が必要だと思いますね。



つつじの満開な信濃境駅

表紙 古く江戸時代から続くといわれている、津島神社の祭礼として行われているお神楽。幕の内・本舞・剣の舞の3部で構成され、舞には五穀豊穡、家内安全、無病息災などの意が込められているという。男獅子の舞姿は、荘重で優雅な趣きを醸し出している。

編集後記

合併を選択しなかった自治体が、自立を目指した改革を進めている。三位一体改革を伴う行政改革は、住民の負担や我慢等が増えることにより、町の施策を協働して乗り越えていく必要が求められている。

議会としても改革の検討を重ね、町の意思決定に関するチェック機関としての役割を発揮しなくてはならない。

効率や利便性を追い求めることだけではなく、この町を生き抜いた先人たちの智慧に学び、発想の転換や、人と人の輪と和が宝となるまちづくりを目指したい。

(小林 市子)

- | | |
|-------|-------|
| 編集委員長 | 小林 光 |
| 副委員長 | 平出 高博 |
| 委員 | 小林 市子 |
| | エンジェル |
| | 千代子 |
| | 小池 久長 |
| | 遠藤 正紘 |

ふじみ議会だよりは、議会ホームページにも掲載されています